令和４年３月７日

会員各位

新見商工会議所

「エモテット（Emotet）」と呼ばれるコンピュータウイルスへの感染を狙う電子メールにご注意ください

平素より当所の運営につきましてご理解・ご高配を賜り、誠にありがとうございます。

独立行政法人情報処理推進機構（以下「IPA」）の発表によると、昨今、「エモテット（Emotet）」と呼ばれるコンピュータウイルスへの感染を狙うメールの相談・被害が増加しています。

エモテットの攻撃では、実際にメールのやり取りをしたことのある、実在の相手の氏名、メールアドレス、メールの内容等の一部が、攻撃メールに流用され、ウイルスメールとして送られてくることがあります（下記「１．」ご参照）。

つきましては、重要な相手や取引先からのメールに見えても、すぐに添付ファイルや URL リンクは開かず、本物のメールであるか、落ち着いてご対応いただきますようお願い申し上げます。また、主な対応策についても掲載しておりますのでご確認ください（下記「２．」ご参照）。

なお、万一、コンピュータウイルス感染の被害が発生し、どのように対応したらよいか、お困りの場合は、専門の相談窓口をご利用ください（下記「３．」ご参照）。

記

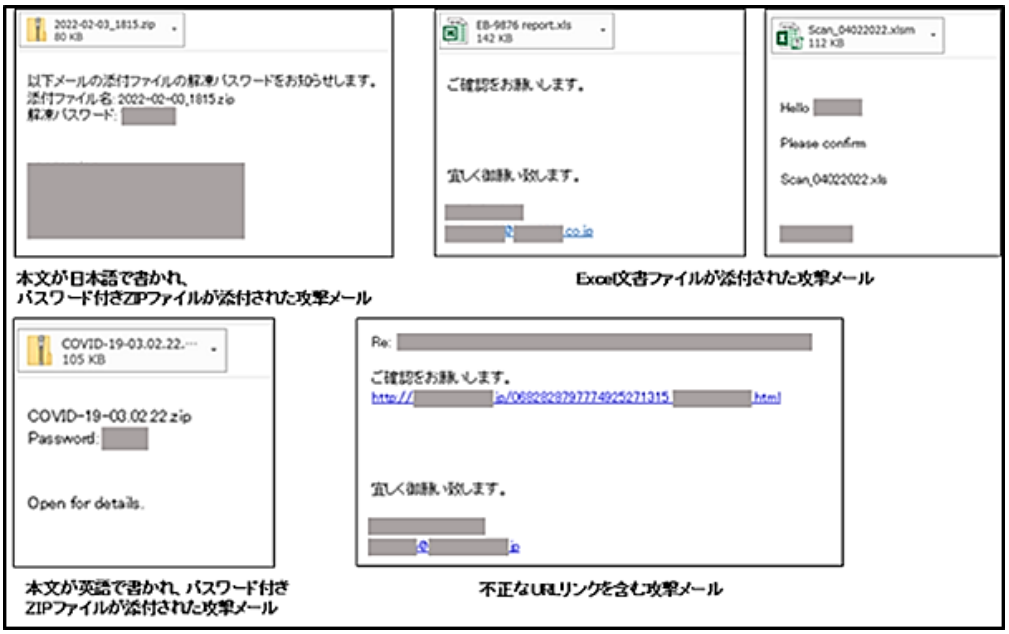
１．昨今急増しているエモテットの主な特徴・メール例

（１）特徴

Excel や ZIP 付きメールでいずれもファイルの開封や URL リンクのクリックを誘導する内容

（２）IPA で確認しているエモテットの攻撃メールの例（2022 年 2 月）

（塗りつぶし部分は、実在の相手の連絡先や氏名、メールアドレス）



※引用：IPA ウェブサイト https://www.ipa.go.jp/security/announce/20191202.html#L18

（３）上記以外の特徴やパターン、メール例等については下記 URL にてご確認下さい。

■「Emotet」（エモテット）と呼ばれるウイルスへの感染を狙うメールについて

https://www.ipa.go.jp/security/announce/20191202.html

（2022 年２月９日付：IPA ウェブサイト）

２．主な対応策（引用：IPA ウェブサイト）

・身に覚えのないメールの添付ファイルは開かない。メール本文中の URL リンクはクリックしない。

・自分が送信したメールへの返信に見えるメールであっても、不自然な点があれば添付ファイルは開かない。

・OS やアプリケーション、セキュリティソフトを常に最新の状態にする。

・信頼できないメールに添付された Word 文書や Excel ファイルを開いた時に、マクロやセキュリティに関する警告が表示された場合、「マクロを有効にする」「コンテンツの有効化」というボタンはクリックしない。

・メールや文書ファイルの閲覧中、身に覚えのない警告ウインドウが表示された際、その警告の意味が分からない場合は、操作を中断する。

・身に覚えのないメールや添付ファイルを開いてしまった場合は、すぐにシステム管理部門等へ連絡する。

３．相談窓口

【IPA　情報セキュリティ安心相談窓口】

URL　https://www.ipa.go.jp/security/anshin/

電話：03-5978-7509　（受付時間は平日の 10:00～12:00 および 13:30～17:00）

E-mail：anshin@ipa.go.jp

以上